

# (社)日本産業衛生学会 第4回騒音障害防止研究会

場所： 第20回産業医・産業看護全国協議会  
北海道立道民活動センター、5階 540会議室

日時： 2010年10月14日(木) 18:00~20:00

## プログラム

### 一般口演

---

座長 井上仁郎(産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学)

#### 01 新型耳栓チェッカーの開発及び性能評価(第2報)

飯島義則<sup>1)</sup>、岩井俊徳<sup>1)</sup>、安部健<sup>2)</sup>、佐藤教昭<sup>3)</sup>、近藤充輔<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> ミドリ電子株式会社品質技術部

<sup>2)</sup> ミドリ安全株式会社安全衛生相談室

<sup>3)</sup> 産業医科大学 産業医学研究支援施設 生体情報研究センター

<sup>4)</sup> 近藤労働衛生コンサルタント事務所

【要旨】新型耳栓チェッカーを開発し、その性能評価結果について、第2回騒音障害防止研究会で発表した。新型器の性能再確認をするとともに、現行耳栓チェッカーの性能評価を追加実施した。その評価結果を報告する。

#### 02 通信機器の使用による聴力低下およびコミュニケーションエ

#### ラーの発生に関する文献調査

高橋公子<sup>1)</sup>、掛井真純<sup>1) 2)</sup>、川波祥子<sup>1)</sup>、井上仁郎<sup>1)</sup>、堀江正知<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学

<sup>2)</sup> 三菱化学メディエンス株式会社

【要旨】本研究では、通信機器の使用と聴力低下やコミュニケーションエラーに関するこれまでの知見を概観するとともに、この分野の研究に活用されることを目的として、過去の論文を分析・検討した。

## 03 企業における通信機器の使用とコミュニケーションエラーに

### 関する調査

掛井真純<sup>1) 2)</sup>，川波祥子<sup>1)</sup>，井上仁郎<sup>1)</sup>，堀江正知<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学

<sup>2)</sup> 三菱化学メディエンス株式会社

【要旨】神奈川県の実業場における通信機器および防音保護具の使用状況、通信機器を使用することによるコミュニケーションエラーの発生状況、通信機器を使用した作業における問題点などについてアンケート調査を実施したので報告する。

## 04 遮音機能を備えた両耳性骨伝導通信機器の使用感に関するア

### ンケート調査

砂田健一<sup>1)</sup>，村上太三<sup>2)</sup>，清水智意<sup>2)</sup>，川波祥子<sup>1)</sup>，井上仁郎<sup>1)</sup>，堀江正知<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学

<sup>2)</sup> こうかん会 水江診療所 京浜保健センター

【要旨】騒音職場において従来のイヤホン式の通信機器と、遮音機能を備えた両耳性骨伝導通信機器の使用感を比較するアンケート調査を行った。遮音機能を備えた通信機器を現場で使用する場合の課題を検討した。

## 05 KEMAR マネキンを用いた通信業務従事者のばく露音圧測定

川波祥子，高橋公子，井上仁郎，堀江正知

産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学

【要旨】通信業務を行う作業者が、ヘッドセット等からばく露する音圧がどの程度であるかを評価することを目的に、KEMAR マネキンを用いて測定を行ったので報告する。また昨年実施した人工耳を使用した実験結果と比較し若干の考察を加える。